

現場説明書（技術的事項）

工事名称 （仮称）川南公園便所新築工事

1 現場の状況

工事場所は、福山市神辺町地内に位置しています。

2 別途工事

- ・ 給排水衛生設備工事
- ・ 電気設備工事
- ・ 公園整備工事（工事名：川南土地区画整理事業（仮称）川南公園整備工事）

3 福山市週休2日適用工事について

（発注者が指定した工事に該当し実施については○印のついたものを適用する）

- ・ 発注者指定型
- 受注者希望型

本工事は、持続可能な建設産業の実現に向けた労働環境の改善を目的とする福山市週休2日適用工事です。詳細については、別紙（公共建築工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとします。

4 留意事項

【共通事項】

- (1) 工事に当たっては、騒音、粉塵、振動、汚染排水等により、近隣住民に迷惑のかからないよう十分配慮してください。
- (2) 車両等の進入・退出・停車等に当たっては十分な注意を払い、通行者等の安全を第一に図ってください。
- (3) 資材の搬入、搬出時にはシート等でカバーするなど、土砂・木片等が飛散しないよう注意するとともに、タイヤ等に付着した土砂によって道路汚損等のないように注意してください。
- (4) 道路等を汚損した場合は、速やかに清掃等の復旧を行い、工事期間中の進入、退出路に係る維持管理（舗装・構造物等の保護養生、補修等）は、受注者で行ってください。
- (5) 工事場所外においても、駐車違反、速度制限、積載制限等交通法規を遵守し、事故防止に万全を期してください。
- (6) 工事に係る留意事項は、協力業者、資材納入業者等にも指導を徹底してください。
- (7) 工事現場内の資機材の保管等については、受注者において十分な管理を行い、各工種・工程における廃材・ごみ等についても、受注者の責任において遅滞なく処理してください。
- (8) 実施工程表は、契約後14日以内に提出し承諾を受けてください。また、施工関係書についても速やかに提出し、承諾を受けてください。
- (9) 工事により周囲の建物や工作物に汚損等が生じた場合は、監督員及び施設管理者に報告するとともに、受注者の責任で速やかに復旧してください。

- (10) 特定建設資材は再資源化に努め、産業廃棄物は関係法令に従い適切に処理してください。
- (11) 工事施工に必要な官公署への手続は、受注者の責任において速やかに行い、手続を行った場合は、速やかに報告してください。
- (12) 受注者は、地元企業、地場製品の活用に努めてください。
- (13) 受注者は、各種工事の職種を問わず、積極的に「技能士」適用に努めてください。

【特記事項】

- (1) 同一敷地内では、先行して公園整備工事が行われています。仮設計画については、別途工事と十分な調整を行い、工事範囲の明示と安全の確保を行ってください。
- (2) 本工事場所の進入口及び通路は、別途工事に際し工事期間中も確保する必要があるため、各入口や通路の通行と安全の確保を行ってください。
- (3) 現場着手日及び工事関係車両の駐車場の計画は、あらかじめ協議の上、決定してください。
- (4) 施工前に施工図を提出し、監督員の承諾を受けてください。

公共建築工事における福山市週休2日適用工事の実施について

- 1 本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う、週休2日適用工事である。
なお、本適用工事の取組を希望しない受注者は、5～12に規定する義務を負わない。
- 2 本工事において「週休2日」とは、次の各号に定める区分に応じ、当該各号に定める条件を満たすものをいう。
 - (1) 完全週休2日（土日） 対象期間の全ての週（原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。）毎に現場閉所又は現場休息（以下「現場閉所等」という。）を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。ただし、当該期間に、日数が7日に満たない週を含む場合においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで、1週間に2日以上現場閉所等を行っているものとみなす。
 - (2) 月単位の週休2日 対象期間の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休（現場閉所等の割合が28.5%（8日／28日）以上のものをいう。以下同じ。）以上であるものをいう。ただし、当該期間に、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月を含む場合においては、当該月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより、4週8休以上であるものとみなす。
- 3 本適用工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。
 - (1) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (2) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (3) 対象期間 工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間（契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。）を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
- 4 受注者は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日

を実施する旨の申出は受け付けないものとする。

5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。

(1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合

(2) その他工程の都合上やむを得ない場合

6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により公衆の見やすい場所に掲示しなければならない。

7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。

8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。

9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

10 経費については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数を用いて労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費とする。）及び現場管理費を補正するものとする。

なお、発注時点では、週休2日の経費を見込んでおらず、現場閉所等の実績に基づき、変更契約を行うものとする。

(1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費 1.02

イ 現場管理費 1.01

(2) 月単位の週休2日

労務費 1.02

11 週休2日を達成したときは、工事成績評価表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評価は減点しない。

12 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

(仮称) 川南公園便所新築工事

図 面 リ ス ト			
図面番号	図 名	図面番号	図 名
A-01	図面リスト	S-01	建築工事 特記仕様書 構造関係
A-02	建築工事 特記仕様書 No.1	S-02	鉄筋工事仕様書 No.1
A-03	建築工事 特記仕様書 No.2	S-03	鉄筋工事仕様書 No.2
A-04	建築工事 特記仕様書 No.3	S-04	基礎伏図
A-05	建築工事 特記仕様書 No.4	S-05	1階伏図、R階伏図
A-06	工事区分表	S-06	軸組図
A-07	付近見取図、配置図 兼 仮設計画図		
A-08	平面図、仕上表		
A-09	立面図		
A-10	断面図		
A-11	展開図 1		
A-12	展開図 2		
A-13	屋根伏図、天井伏図		
A-14	建具配置図、建具表		

福山市建設局建築部営繕課				期注 2025年 9月	
主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

		福山市建設局建築部営繕課	工事名称 (仮称) 川南公園便所新築工事	図面No
		設計	図面名称	A-01
		2025年 9月	図面リスト	

章 項		特 記 事 項		章 項		特 記 事 項		章 項		特 記 事 項		章 項		特 記 事 項																																																																																																																																																																									
石 工 事	⑦シーリング用材料 (9.7.2)	<table><tr><td colspan="2" rowspan="2">被 着 体 の 組 合 せ</td><td colspan="2">シーリング材の種類 JIS A6758 (表9.7.1)</td></tr><tr><td>記 号</td><td>主成分による区分</td></tr><tr><td rowspan="5">金 属</td><td>金 属</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>コンクリート</td><td>SR-1</td><td>シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>ガラス</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>石、タイル</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>A L C (注1)仕上げなし</td><td>PU-2</td><td>ポ リ ウ レ タ ン 系</td></tr><tr><td rowspan="5">樹脂製建具</td><td>押出し成形セメント板</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td rowspan="4">樹脂製建具</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>コンクリート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ガラス</td><td>SR-1</td><td>シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>石、タイル</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td rowspan="5">ガラス</td><td>A L C (注1)仕上げなし</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>(注1)仕上げあり</td><td>PU-2</td><td>ポ リ ウ レ タ ン 系</td></tr><tr><td>押出し成形セメント板</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>ガラス</td><td>SR-1</td><td>シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>石</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td rowspan="5">コンクリート</td><td>プレキャストコンクリート</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>打継目地</td><td>PS-2</td><td>ポ リ サ ル フ ァ イ ド 系</td></tr><tr><td>ひび割れ</td><td>PU-2</td><td>ポ リ ウ レ タ ン 系</td></tr><tr><td>誘発目地 (注1)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>石、タイル</td><td>PS-2</td><td>ポ リ サ ル フ ァ イ ド 系</td></tr><tr><td rowspan="5">A L C</td><td>A L C (注1)仕上げなし</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>(注1)仕上げあり</td><td>PU-2</td><td>ポ リ ウ レ タ ン 系</td></tr><tr><td>押出し成形セメント板 (注1)</td><td>MS-2</td><td>変 成 シ リ コ ー ン 系</td></tr><tr><td>A L C (注1)仕上げなし</td><td>PU-2</td><td>ポ リ ウ レ タ ン 系</td></tr><tr><td>押出し成形セメント板 (注1)仕上げあり</td><td>PU-2</td><td>ポ リ ウ レ タ ン 系</td></tr><tr><td rowspan="5">水回り</td><td>浴室、浴槽</td><td rowspan="2">SR-1</td><td rowspan="2">シ リ コ ー ン 系 (注)2</td></tr><tr><td>キッチン、キャビネット回り</td></tr><tr><td>洗面、化粧台回り</td><td></td><td></td></tr><tr><td>タイル (伸縮調整目地)</td><td rowspan="2">PS-2</td><td rowspan="2">ポ リ サ ル フ ァ イ ド 系</td></tr><tr><td>アルミニウム製建具等の工場シール (注)4</td></tr></table>		被 着 体 の 組 合 せ		シーリング材の種類 JIS A6758 (表9.7.1)		記 号	主成分による区分	金 属	金 属	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	コンクリート	SR-1	シ リ コ ー ン 系	ガラス	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	石、タイル	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	A L C (注1)仕上げなし	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系	樹脂製建具	押出し成形セメント板	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	樹脂製建具	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	コンクリート			ガラス	SR-1	シ リ コ ー ン 系	石、タイル	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	ガラス	A L C (注1)仕上げなし	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	(注1)仕上げあり	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系	押出し成形セメント板	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	ガラス	SR-1	シ リ コ ー ン 系	石	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	コンクリート	プレキャストコンクリート	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	打継目地	PS-2	ポ リ サ ル フ ァ イ ド 系	ひび割れ	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系	誘発目地 (注1)			石、タイル	PS-2	ポ リ サ ル フ ァ イ ド 系	A L C	A L C (注1)仕上げなし	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	(注1)仕上げあり	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系	押出し成形セメント板 (注1)	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系	A L C (注1)仕上げなし	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系	押出し成形セメント板 (注1)仕上げあり	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系	水回り	浴室、浴槽	SR-1	シ リ コ ー ン 系 (注)2	キッチン、キャビネット回り	洗面、化粧台回り			タイル (伸縮調整目地)	PS-2	ポ リ サ ル フ ァ イ ド 系	アルミニウム製建具等の工場シール (注)4	4 セメントモルタルによるセラミックタイル張り (11.2.5)	<table><tr><td colspan="4">・タイル張りの種類 工 法 (表11.2.2)</td></tr><tr><td>施工箇所</td><td>形状 (mm)</td><td>きじ</td><td>うわぐすり 工 法</td></tr><tr><td rowspan="2">壁</td><td></td><td></td><td></td><td>※ 密 着 張 り</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・ 改 良 積 上 げ 張 り</td></tr><tr><td rowspan="2">床</td><td></td><td></td><td></td><td>・ 改 良 圧 着 張 り</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・ ユニットタイル</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・ ユニットタイル</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・ その他のタイル</td></tr></table>		・タイル張りの種類 工 法 (表11.2.2)				施工箇所	形状 (mm)	きじ	うわぐすり 工 法	壁				※ 密 着 張 り				・ 改 良 積 上 げ 張 り	床				・ 改 良 圧 着 張 り				・ ユニットタイル					・ ユニットタイル					・ その他のタイル	5 接着剤によるセラミックタイル張り (11.3.1) (11.3.2)	<table><tr><td colspan="4">(11.3.1) (11.3.2)</td></tr><tr><td>施 工 箇 所</td><td>形状 (mm)</td><td>きじ</td><td>うわぐすり そ の 他</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		(11.3.1) (11.3.2)				施 工 箇 所	形状 (mm)	きじ	うわぐすり そ の 他																																
						被 着 体 の 組 合 せ		シーリング材の種類 JIS A6758 (表9.7.1)																																																																																																																																																																															
				記 号	主成分による区分																																																																																																																																																																																		
				金 属	金 属	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																
					コンクリート	SR-1	シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																
					ガラス	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																
					石、タイル	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																
					A L C (注1)仕上げなし	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系																																																																																																																																																																																
				樹脂製建具	押出し成形セメント板	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																
					樹脂製建具	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																
コンクリート																																																																																																																																																																																							
ガラス	SR-1	シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																					
石、タイル	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																					
ガラス	A L C (注1)仕上げなし	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																				
	(注1)仕上げあり	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系																																																																																																																																																																																				
	押出し成形セメント板	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																				
	ガラス	SR-1	シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																				
	石	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																				
コンクリート	プレキャストコンクリート	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																				
	打継目地	PS-2	ポ リ サ ル フ ァ イ ド 系																																																																																																																																																																																				
	ひび割れ	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系																																																																																																																																																																																				
	誘発目地 (注1)																																																																																																																																																																																						
	石、タイル	PS-2	ポ リ サ ル フ ァ イ ド 系																																																																																																																																																																																				
A L C	A L C (注1)仕上げなし	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																				
	(注1)仕上げあり	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系																																																																																																																																																																																				
	押出し成形セメント板 (注1)	MS-2	変 成 シ リ コ ー ン 系																																																																																																																																																																																				
	A L C (注1)仕上げなし	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系																																																																																																																																																																																				
	押出し成形セメント板 (注1)仕上げあり	PU-2	ポ リ ウ レ タ ン 系																																																																																																																																																																																				
水回り	浴室、浴槽	SR-1	シ リ コ ー ン 系 (注)2																																																																																																																																																																																				
	キッチン、キャビネット回り																																																																																																																																																																																						
	洗面、化粧台回り																																																																																																																																																																																						
	タイル (伸縮調整目地)	PS-2	ポ リ サ ル フ ァ イ ド 系																																																																																																																																																																																				
	アルミニウム製建具等の工場シール (注)4																																																																																																																																																																																						
・タイル張りの種類 工 法 (表11.2.2)																																																																																																																																																																																							
施工箇所	形状 (mm)	きじ	うわぐすり 工 法																																																																																																																																																																																				
壁				※ 密 着 張 り																																																																																																																																																																																			
				・ 改 良 積 上 げ 張 り																																																																																																																																																																																			
床				・ 改 良 圧 着 張 り																																																																																																																																																																																			
				・ ユニットタイル																																																																																																																																																																																			
				・ ユニットタイル																																																																																																																																																																																			
				・ その他のタイル																																																																																																																																																																																			
(11.3.1) (11.3.2)																																																																																																																																																																																							
施 工 箇 所	形状 (mm)	きじ	うわぐすり そ の 他																																																																																																																																																																																				
タ イ ル 工 事	⑧シーリング材の試験 (9.7.5)	接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 (9.7.5)		④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿		④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿		④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																														
											④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																												
											④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																												
											④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																												
											④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																												
											④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																												
											④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																												
											④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																												
											④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																												
											④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿																																																																																																																																																																												



7

金属成形板張り
(14.6.2~3)

種 別	アルミスパンドレル (既製品)	(14.6.2~3)
製 法	・押出し型材	・板曲げ
寸 法 (mm)	板幅	
	板厚	
形 状		
表面 処 理		
伸 縮 縫 手	※設けない	・設ける (場所は図示)

8

アルミニウム製笠木
(14.7.2~3)

※押出型材

・曲げ材

(14.7.2~3) (表14.7.1)

部材の種類

・250形 (呼称肉厚は1.6以上)

・300形 (呼称肉厚は1.8以上)

・350形 (呼称肉厚は2.0以上)

表面処理

種別 () 種

笠木等の固定金具の工法等

建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法

※ 図示による

19

左
官
工
事

1

ラス系下地
(15.2.4)

※図示による。

(15.2.4)

2

せっこうボード、
その他のボード下地
(15.2.5)

材料

せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ

せっこうボード

種類 ()

厚さ (mm)

せっこうラスボード

種類 ()

厚さ (mm)

木質系セメント板

種類 ()

厚さ (mm)

3

こまい下地
(15.2.6)

建築基準法に基づく耐力壁の指定

・なし

・あり

(15.2.6)

4

木ずり下地
(15.2.7)

材料

木ずり用小幅板の材種

※杉 (心去り材)

(15.2.7)

5

モルタル塗り
(15.3.2~5)

材料

モルタル

・現場調合材料

・既調合材料

吸水調整材の品質

※表15.3.2による

既製目地材

・使用しない

・使用する

形状、寸法

()

床目地

・設ける (工法 ※押し目地

()

・設けない

(15.3.5)

6

セルフレベリング
材塗り
(15.5.2)

種 類

厚さ (mm)

施工箇所

・セメント系

※ 10

・せっこう系

※ 10

7

仕上塗材仕上
(15.6.2)

材料

内装仕上仕

章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項
5	フローリング張り (19.5.2～5)	・ 単層フローリング (19.5.2～5) 種 類 工 法 樹 種 厚さ (mm) 大きさ (mm) 仕上塗装 ・ フローリングが「ド」 1等 ・ 釘留め工法 (根太張り) ※ なら ・ 15 板幅75以上 板長さ400以上 ・ 塗装品 ・ 無塗装品 ・ 釘留め工法 (直張り) ※ なら ・ 12以上 板幅75以上 板長さ400以上 ・ 塗装品 ・ 無塗装品 ・ 接着工法 ※ なら ・ 8以上 板幅75以上 板長さ400以上 ・ 塗装品 ・ 無塗装品 ・ フローリングが「ロク」 1等 ・ 接着工法 ※ なら ・ ・ 塗装品 ・ 無塗装品 フローリングのホルムアルデヒド放散量等 ※ F☆☆☆☆、接着剤等不使用 (単層フローリングに限る)、ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 (単層フローリングに限る)、非ホルムアルデヒド系接着剤使用並びに非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用とする。 ※ 製造所及び製品名 () 接着工法の場合の不陸緩和材 ※ 合成樹脂発泡シート (19.5.5)	8	壁紙張り (19.8.2)	建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの (19.8.2) 施工箇所 種 類 (製造所) 防火性能の種別 壁紙のホルムアルデヒドの放散量 ※ F☆☆☆☆	11	スクリーン 種 別 ※ ホワイトスクリーン 形 式 ※ スpring巻上 (ノーショック) 式 寸法 (mm) 幅 () 高さ () 12 くつふきマット 枠 ※ ステンレス製 ・ 黄銅製 マット ※ 塩化ビニル製 ・ ゴム製 ・ アルミ合金製 ・ 鉄製 排水 ※ 設ける (排水目皿V P50φ) ・ 設けない 13 厨房器具 器 具 名 規格・施工箇所等 ・ 流し台 市販品 ・ 調理台 ・ コンロ台 ・ ガステーブル ・ つり戸だな ・ 水切だな 14 ピクチャーレール タイプ ・ 天井面付け ・ 壁面付け 安全荷重 ・ フック 耐荷重 30kg程度 2個/㎡ 15 ブラインドボックス カーテンボックス 材質 ※ アルミニウム製 表面処理 ※ C-1 ・ C-2 (色調:) 溝幅×深さ (mm) ※ 図示による ・ 120×80 16 消火器ボックス ・ 既製品 (図示による) 17 視覚障がい者用誘導ブロック 材質 ・ 塩化ビニル製 厚さ ※ 7mm (2+5) ※ 300×300 ・ コンクリート製 (厚さ30mm) ・ 磁器質タイル製 18 家具類 合板類、MDF及びパーティクルボード、接着剤及び塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※ F☆☆☆☆	23	植栽工事 1 植栽地の確認 (23.1.3) 2 植栽基盤 (23.2.2) 有効土層の厚さ (cm) (表23.2.1) 樹 木 樹 高 12m以上 7～12m未満 3～7m未満 3m未満 有 効 ※ 100 ※ 60 ※ 60 ※ 50 ※ 20 土 層 工法 樹木 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 芝及び地被類 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 土壌改良材 ※ バーク堆肥 ・ 汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) 3 支柱材 支柱材 ※ 杉の焼丸太 ・ 竹 4 芝 (23.4.2) 種類 ※ コウライシバ ・ ノシバ					
		6			畳敷き (19.6.2)					種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (畳床:) (19.6.2) (表19.6.1) 防虫処理 防虫加工紙を使用する場合は、業事法の承認を受けたものとする。(A、B、C種)	20	1 フリーアクセスフロア (20.2.2) 施工箇所 材 質 寸法・高さ 所定荷重 耐震性能 ※ 表面仕上材 ※ 図示による ・ 帯電防止性能 ・ 漏えい抵抗 2 可動間仕切 (20.2.3) ・ パーティション 構造形式種別 構成基材の種類 パネル表面材・仕上 遮音性能 防火性能 ・ スタッド式 ※ アルミ ・ スチール パネルのホルムアルデヒドの放散量 ※ F☆☆☆☆ 3 スライディングドア 操作方法種別 パネル表面材・仕上 圧接装置操作方法 遮音性能 防火性能 ・ 手動式 ・ ハンドル回転式 ・ プッシュ式 ・ 製造所 表面材の材質 (下小口共) 脚 部 ドアエッジ ※ メラミン樹脂系化粧板 ※ 幅木 ※ SUS ・ 標準 ・ アルミ ※ ポリエステル樹脂系化粧板 ※ 支柱 ※ R付 ・ SUS 金物 ※ 図示による (見本提出のうえ監督員の承諾を受ける。) パネルのホルムアルデヒドの放散量 ※ F☆☆☆☆ 材料の種類 ○ (図示) 仕上 4 トイレブース (20.2.5) 5 手すり (20.2.6) 6 階段滑り止め (20.2.7) 7 黒板及びホワイトボード (20.2.9) 8 表示 (20.2.11) 9 ブラインド (20.2.14) 10 カーテン及びカーテンレール (20.2.16) 9	22	1 排水管 (21.2.1) 2 排水樹 (21.2.1) 3 埋戻しに用いる材料 (21.2.1) 4 樹蓋 (21.2.1) 5 溝蓋 (21.2.1) 22
7	せっこうボード その他ボード 及び合板張り (19.7.2～3)	※ 天井及び壁に使用する材料は、建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたものとする。 ・ せっこうボード製品 (19.7.2) (表19.7.1～表19.7.5) 材 種・規 格 施工箇所 張 り 方 厚さ (mm) 等 ・ せっこうボード (JIS A6901) ・ 壁 ・ 下張り ・ 目透し ・ 上張り ・ 突付け ・ 直張り ・ 継目処理 ・ 9.5 (準不燃) ・ 12.5 (不燃) ・ 化粧せっこうボード (トラバーチン模様) (JIS A6901) ・ 天井 ・ 直張り ・ 突付け ※ 9.5 (準不燃) ・ 化粧せっこうボード (プリント) (JIS A6901) ・ 天井 ・ 直張り ・ 目透し ・ 9.5 (準不燃) ・ 吸音穴あきせっこうボード (JIS A6301) ・ 天井 ・ 目透し ・ 突付け ・ 9.5 (準不燃) ・ ロックウール化粧吸音板 (JIS A6301) ・ 天井 ・ 上張り ・ 突付け ・ 9 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 15 (不燃) ① 繊維強化セメント板 種 類 施工箇所 張 り 方 厚さ (mm) ○ けい酸カルシウム板 ○ 普通板 (JIS A5430) ○ タイプ2 ・ 化粧ボード (JIS A5430) ・ 壁 ・ 目透し (シーリング) ・ 天井 ・ 突付け ・ ジョイナ ・ その他ボード 種 類 規 格 等 ・ 木質系セメント板 (JIS A5404) ・ 合板 (19.7.2～3) 材 料 樹種名 処 理 接着の程度、厚さ (mm) 等 ・ 普通合板 ラウン ・ 防虫 類 ・ 5.5 ・ 12 ・ 15 ・ 防虫 類 ・ 4 ・ ・ 天然化粧合板 ・ 防虫 類 ・ 合板のホルムアルデヒド放散量等 ※ F☆☆☆☆、非ホルムアルデヒド系接着剤使用 (普通合板及び天然化粧合板に限る)、非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 (天然化粧合板に限る) 並びに非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 (特殊加工化粧合板に限る)。 合板の張付け ・ A種 ・ B種 (19.7.3) (表19.7.3)	20	1 フリーアクセスフロア (20.2.2) 施工箇所 材 質 寸法・高さ 所定荷重 耐震性能 ※ 表面仕上材 ※ 図示による ・ 帯電防止性能 ・ 漏えい抵抗 2 可動間仕切 (20.2.3) ・ パーティション 構造形式種別 構成基材の種類 パネル表面材・仕上 遮音性能 防火性能 ・ スタッド式 ※ アルミ ・ スチール パネルのホルムアルデヒドの放散量 ※ F☆☆☆☆ 3 スライディングドア 操作方法種別 パネル表面材・仕上 圧接装置操作方法 遮音性能 防火性能 ・ 手動式 ・ ハンドル回転式 ・ プッシュ式 ・ 製造所 表面材の材質 (下小口共) 脚 部 ドアエッジ ※ メラミン樹脂系化粧板 ※ 幅木 ※ SUS ・ 標準 ・ アルミ ※ ポリエステル樹脂系化粧板 ※ 支柱 ※ R付 ・ SUS 金物 ※ 図示による (見本提出のうえ監督員の承諾を受ける。) パネルのホルムアルデヒドの放散量 ※ F☆☆☆☆ 材料の種類 ○ (図示) 仕上 4 トイレブース (20.2.5) 5 手すり (20.2.6) 6 階段滑り止め (20.2.7) 7 黒板及びホワイトボード (20.2.9) 8 表示 (20.2.11) 9 ブラインド (20.2.14) 10 カーテン及びカーテンレール (20.2.16) 9	22	1 路床 (22.2.2～5) 2 路盤 (22.3.2～5) 3 アスファルト舗装 (22.4.2～6) 4 コンクリート舗装 (22.5.2～6) 5 カラー舗装 (22.6.2～6) 6 透水性 (22.7.2～6) 7 ブロック系舗装 (22.8.2～3) 8 区画線	1 舗装地の確認 (23.1.3) 2 植栽基盤 (23.2.2) 有効土層の厚さ (cm) (表23.2.1) 樹 木 樹 高 12m以上 7～12m未満 3～7m未満 3m未満 有 効 ※ 100 ※ 60 ※ 60 ※ 50 ※ 20 土 層 工法 樹木 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 芝及び地被類 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 土壌改良材 ※ バーク堆肥 ・ 汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) 3 支柱材 支柱材 ※ 杉の焼丸太 ・ 竹 4 芝 (23.4.2) 種類 ※ コウライシバ ・ ノシバ							

福山市建設局建築部営繕課

図面No

2025年 9月

図面名称

工事名称

(仮称) 川南公園便所新築工事

建築工事 特記仕様書 No.4

A-05

[illegible]



工事場所
福山市神辺町地内

付近見取図 S=Non Scale

今回新築工事

ガードノース

公園整備工事（別途工事）

配置図 兼 仮設計画図 S=1/400

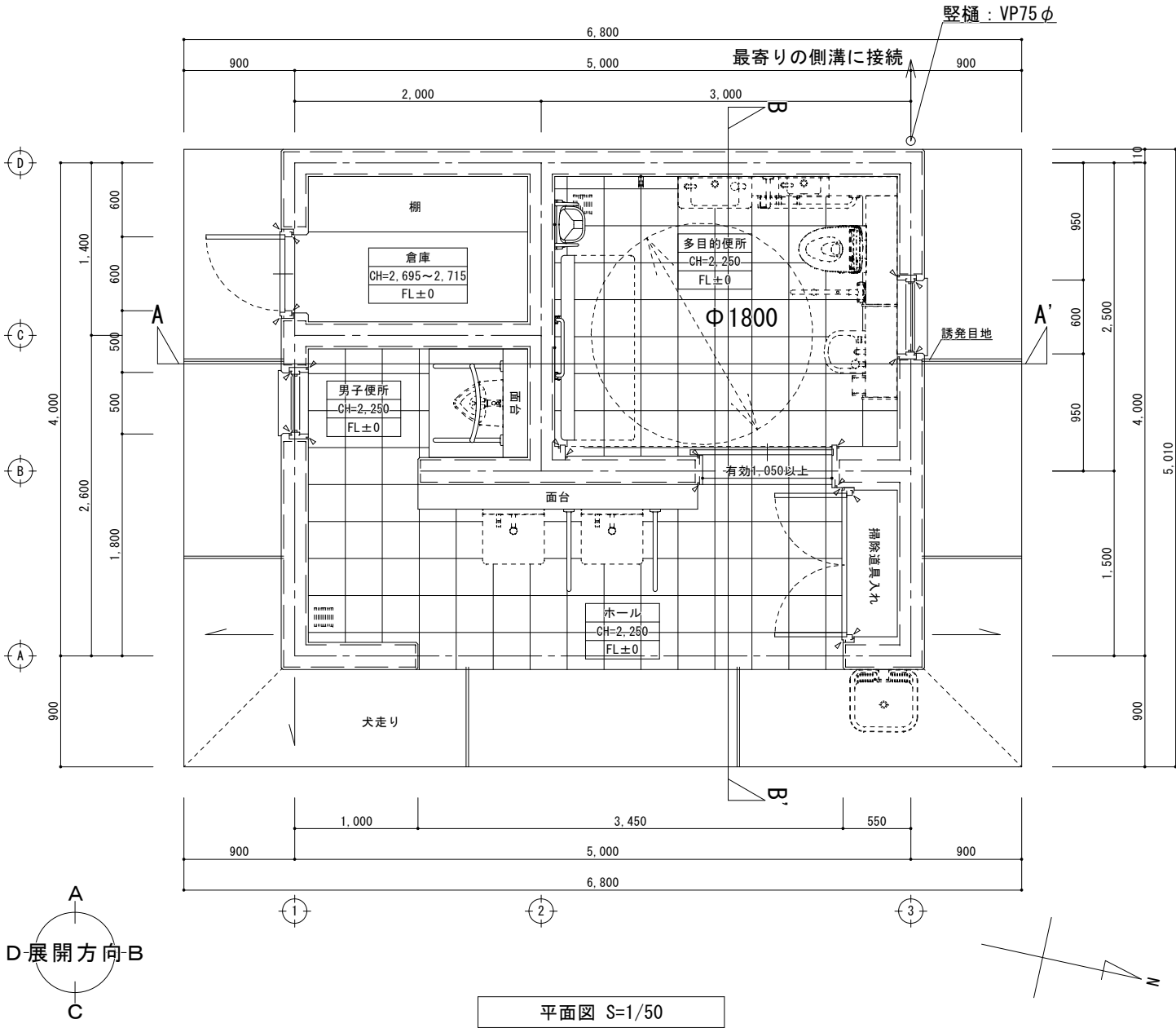
			福山市建設局建築部営繕課	工事名称 (仮称) 川南公園便所新築工事		図面No
			設計 2025年 9月	図面名称 付近見取図、配置図 兼 仮設計画図	縮尺 S=Non Scale、1/400	A-07

内部仕上表

室名	床	壁	天井	備考	別途工事
ホール	モルタル下地 磁器質300角タイル張り	腰壁：磁器質300角タイル張り（FL+1,200まで） コンクリート補修の上、複層塗材E吹付	軽量鉄骨天井下地 耐水石膏ボード（t=12.5）下地 化粧けい酸カルシウム板（t=6.0）張り アルミジョイナー共 廻縁（金属製）共	面台（天板：御影石t=20） P型手摺（T112CP31同等品） 天井点検口450角落下防止ワイヤー付き ビュートサイン×2（FTS150AS同等品、FTS300AC同等品） ※JIS Z8210案内用図記号を使用すること	手洗器×2 床排水
多目的便所	同上	同上	同上	ユニバーサルシート（EWC520ARS同等品） ベビースチア（YKA15S同等品） 荷物フック（YKH22同等品） 天井点検口450角落下防止ワイヤー付き	バリアフリートイレパッキン 床排水 換気用ガレリ 換気扇
男子便所	モルタル下地 磁器質300角タイル張り 小便器下部廻り：汚垂石張り	同上	同上	面台（天板：御影石t=20） 小便器用手摺（T112CU22同等品）	小便器
掃除道具入れ	モルタル金コシ仕上	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	掃除モップ掛け（UTR422S同等品）	
倉庫	同上	同上	同上	木製棚（幅1,780×奥行450×高さ1,700）	

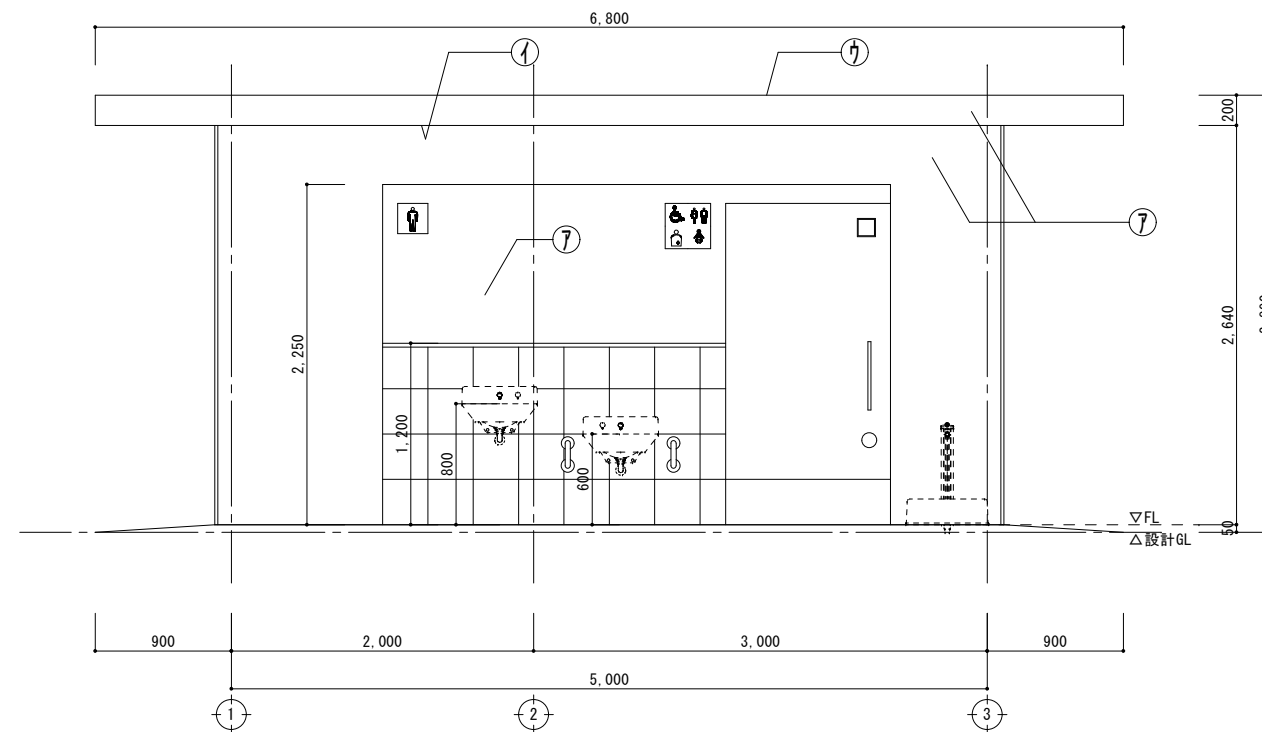
外部仕上表

外壁	コンクリート打放し補修の上、複層塗材E吹付
屋根	コンクリート金コシ押え 下地処理の上、ウレタン塗膜防水（X-2） 底端部：SUS製L型押え金物20×50 t=2.0
軒裏	コンクリート打放し補修の上、外装薄塗材E吹付
その他	犬走り：モルタル金コシ仕上 軒樋：硬質塩ビ前高200型 ※落葉止め（SUS製）共 縦樋：VP75φ SUS製掴み金物、化粧カバー共 立水栓（別途工事）

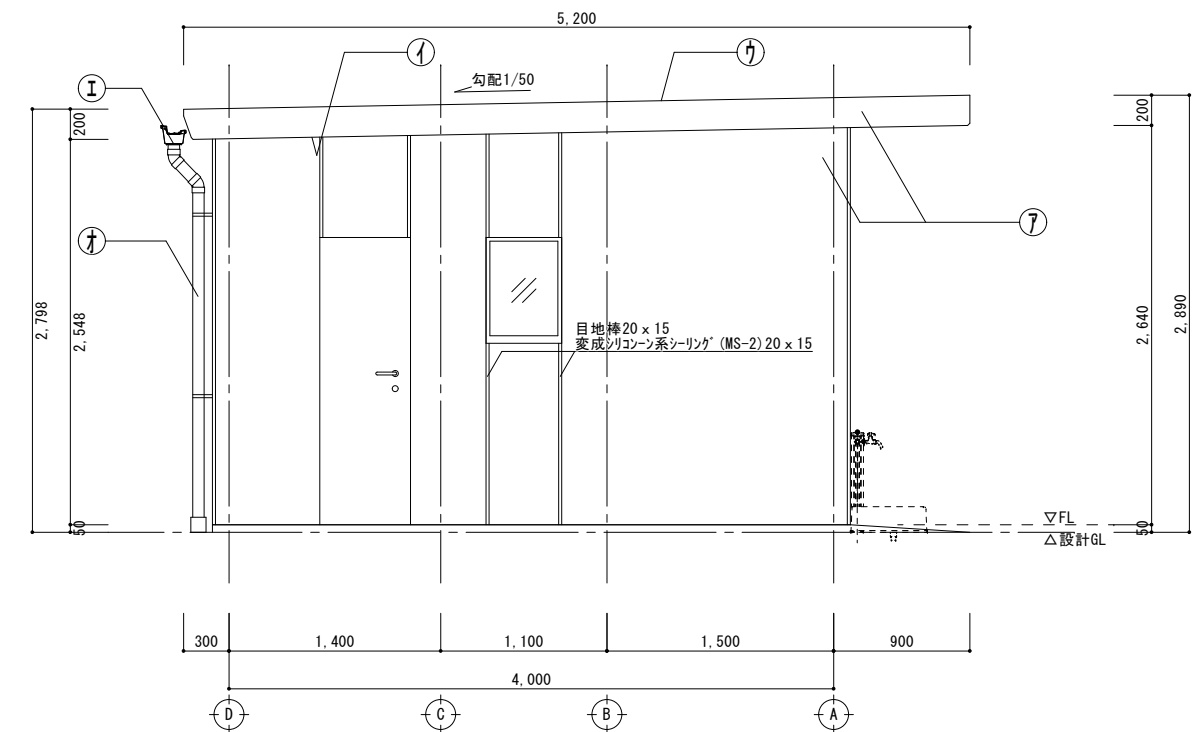


凡例

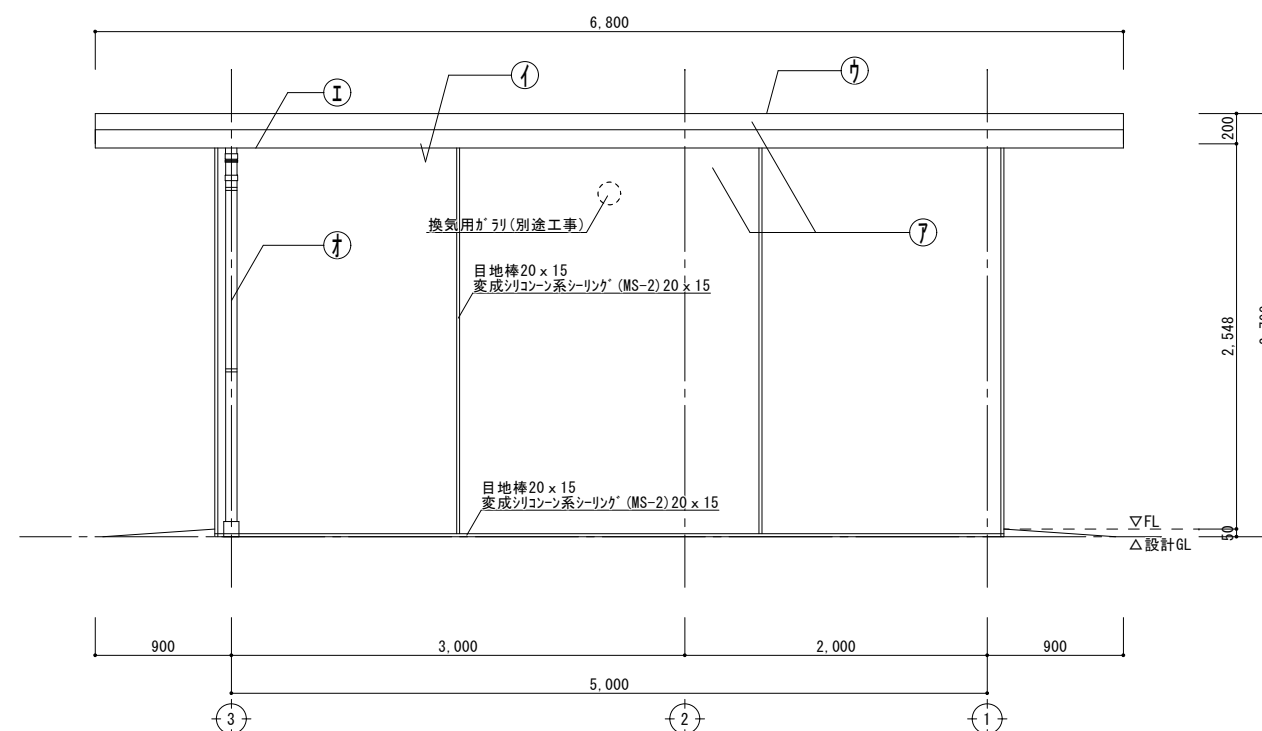
⑦	外壁：複層塗材E吹付
①	軒裏：外装薄塗材E吹付
㊦	屋根：㊦㊦塗膜防水(X-2)
Ⅰ	軒樋：硬質塩ビ 前高200型 ※落葉止め(SUS製) 共
㊦	豎樋：VP75φ SUS製掴み金物、化粧㊦㊦共



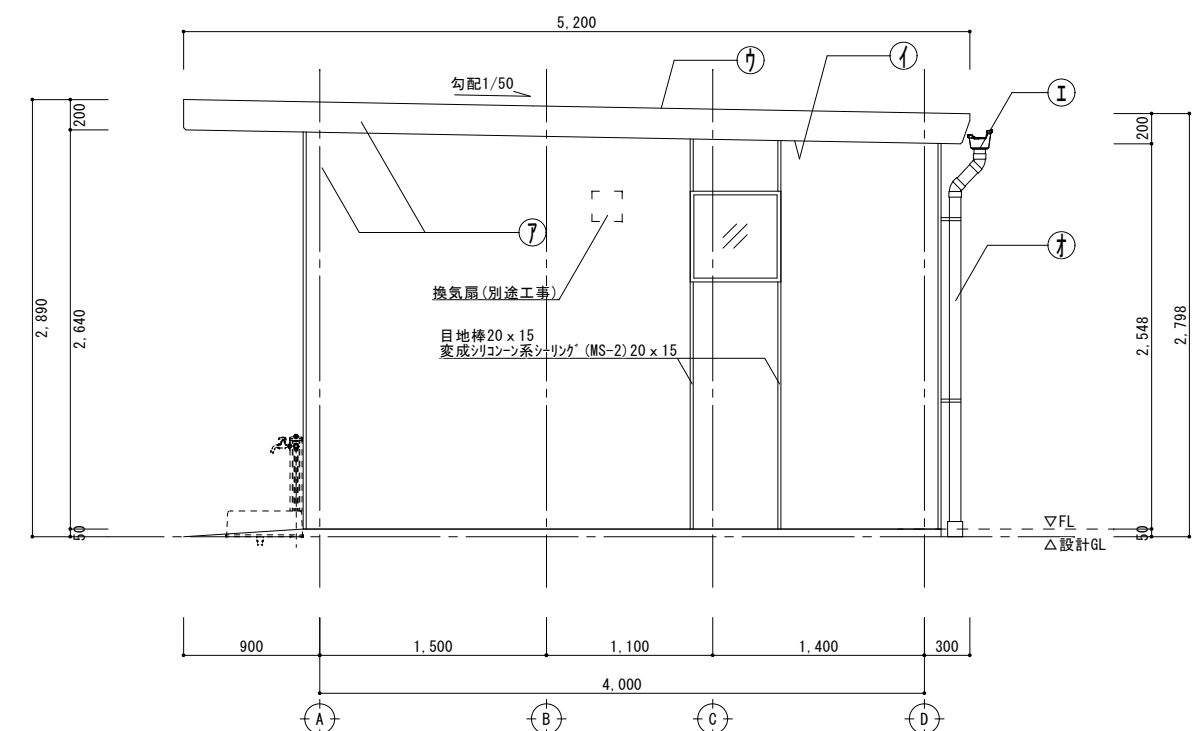
東立面図 S=1/50



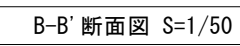
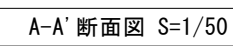
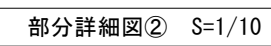
南立面图 S=1/50



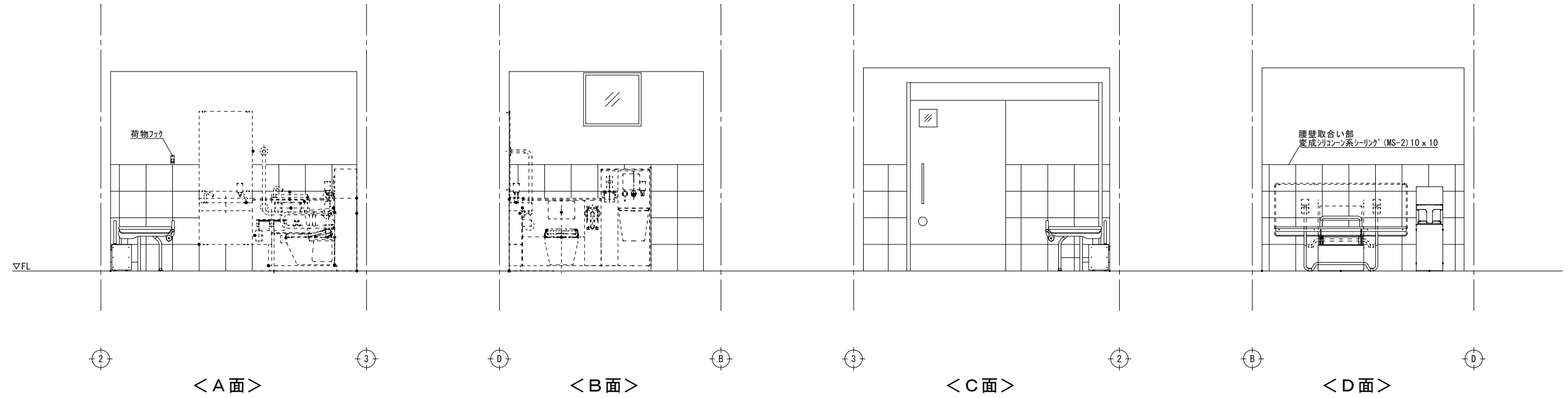
西立面图 S=1/50



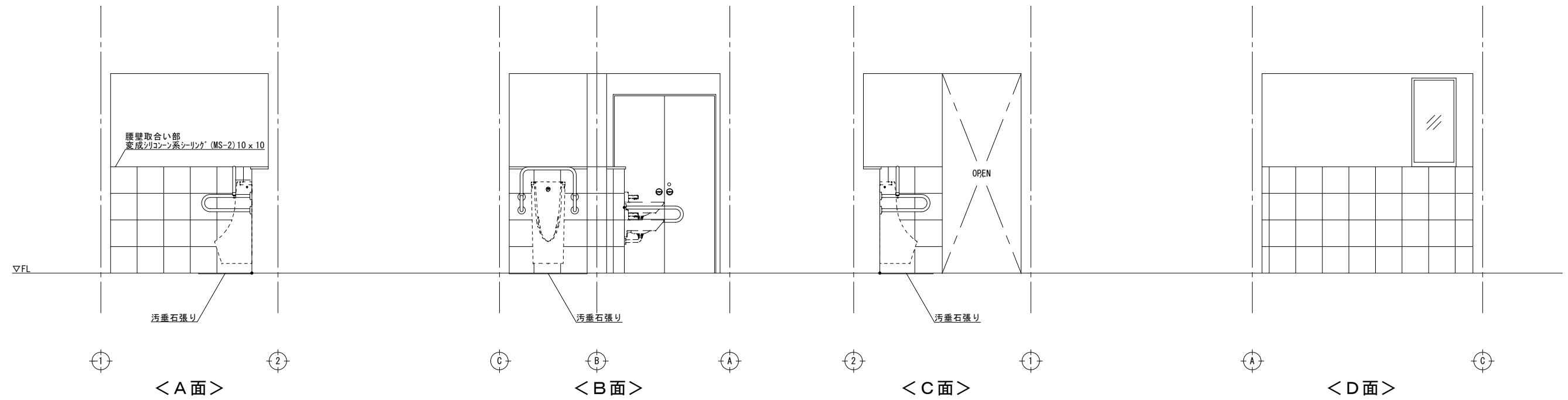
北立面图 S=1/50



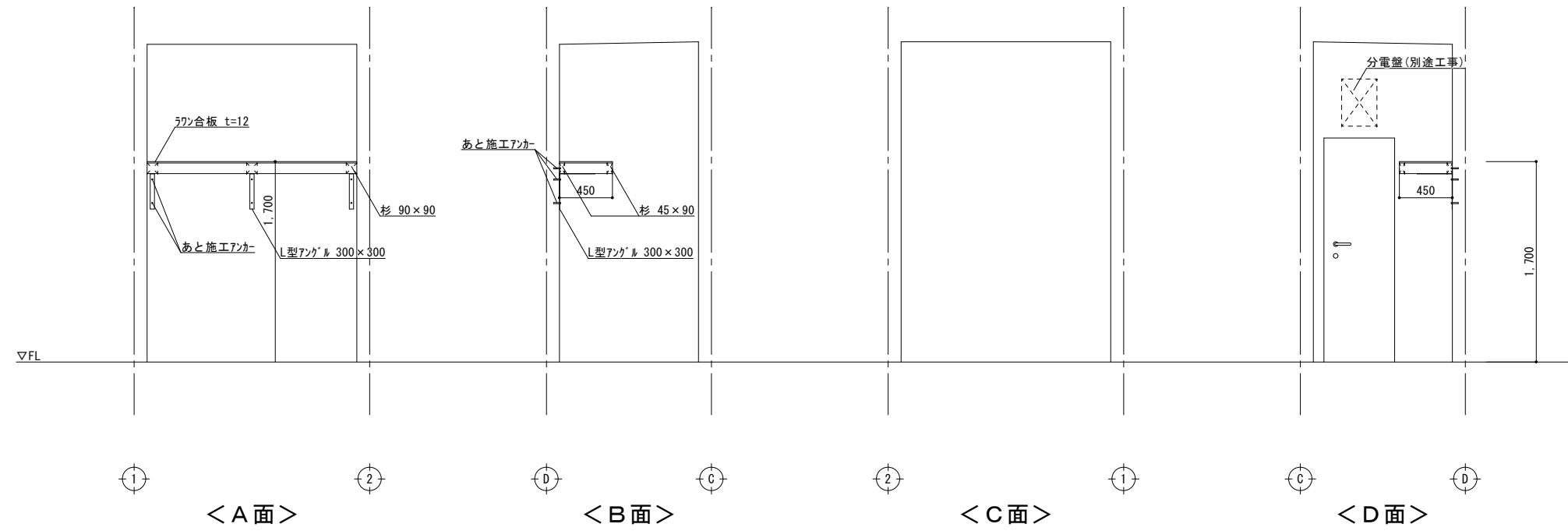
多目的便所



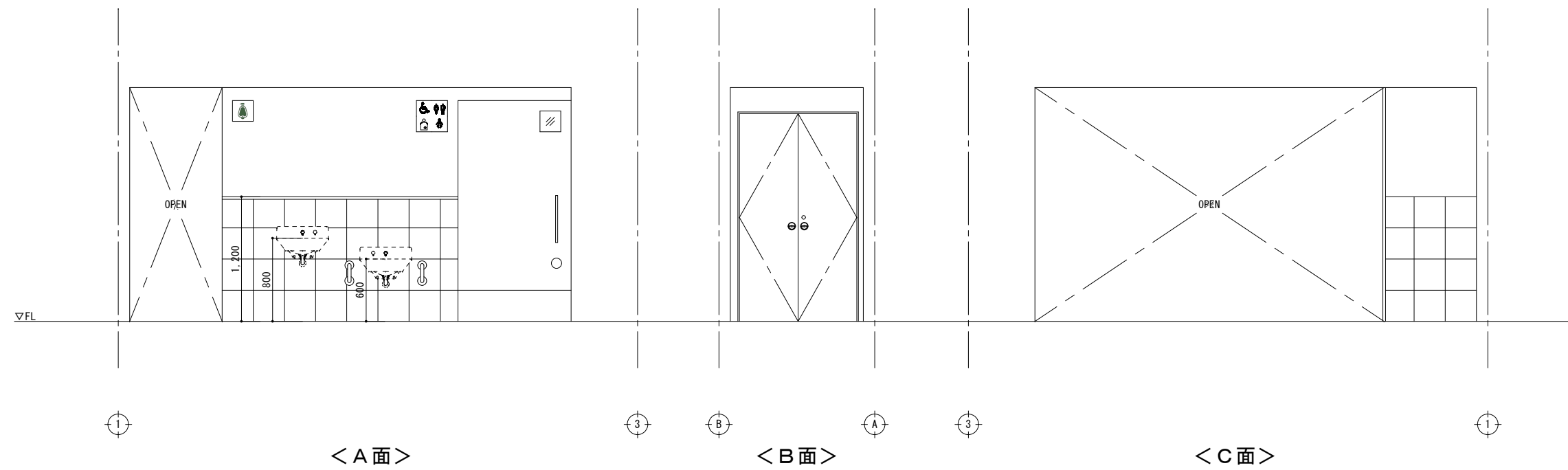
男子便所



倉庫

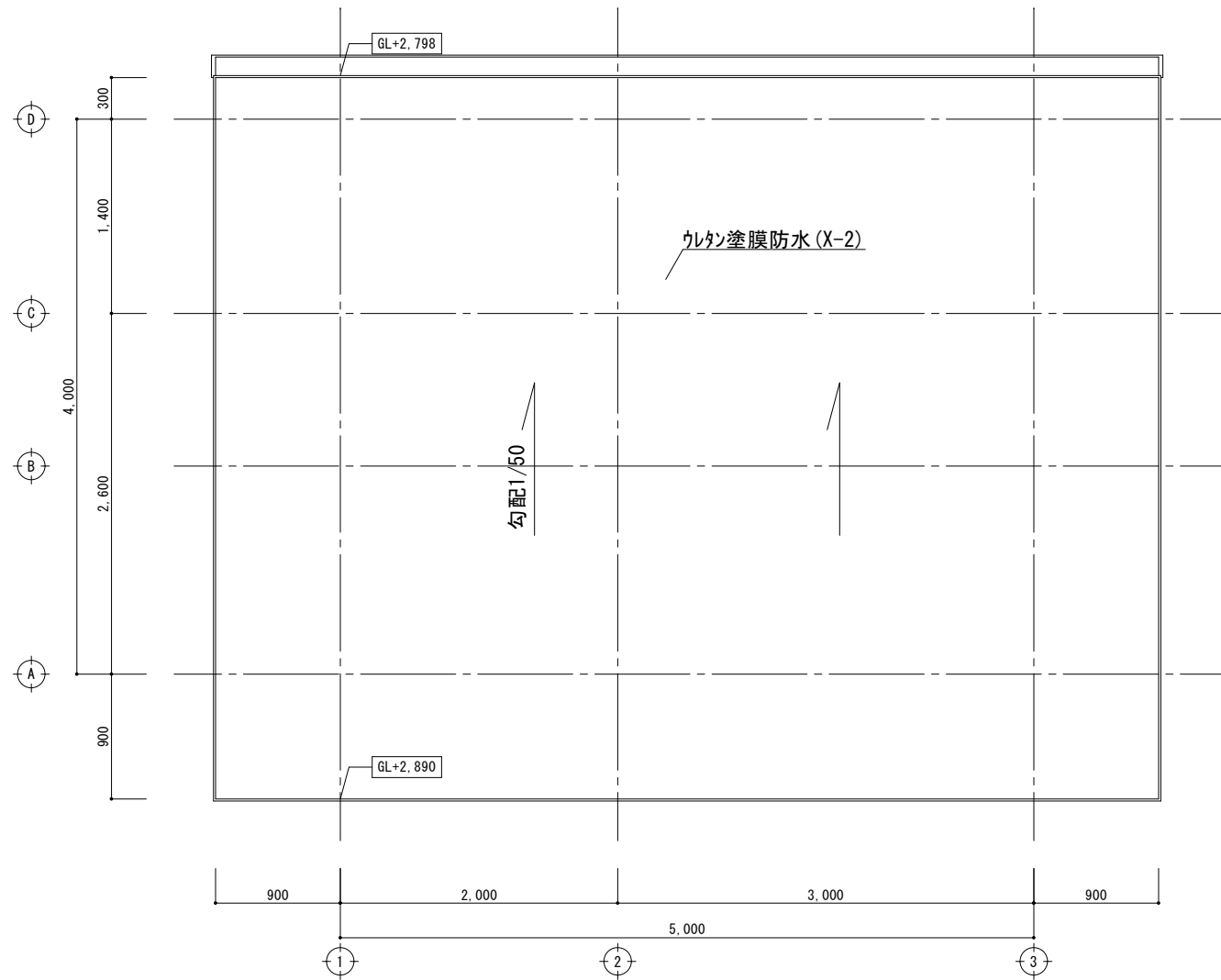


ホール

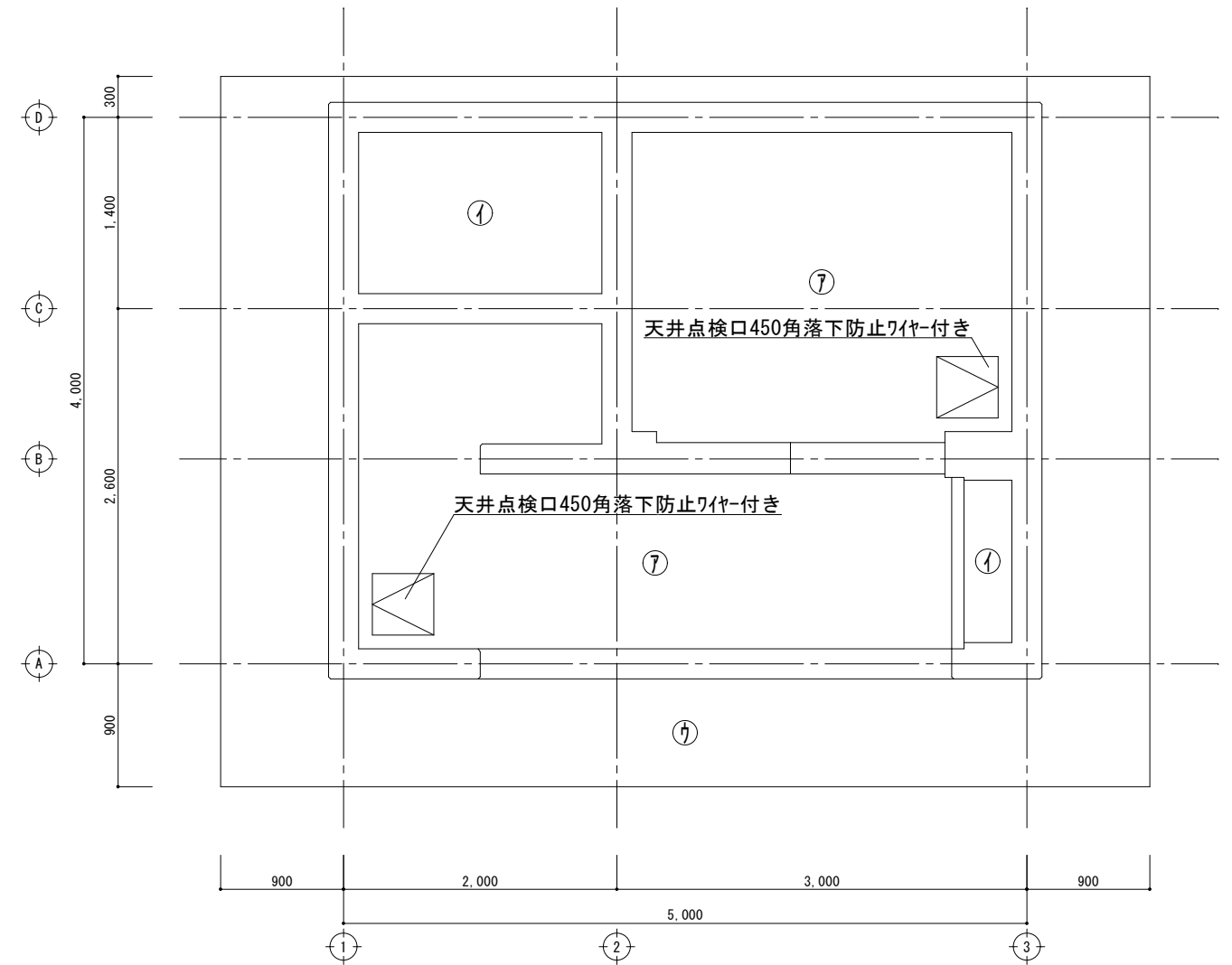


凡例

⑦	軽量鉄骨天井下地 耐水石膏ボード (t=12.5) 下地 化粧けい酸カルシウム板 (t=6.0) 張り アルミジョイナー共 廻縁 (金属製) 共
①	コンクリート打放し補修
⑦	コンクリート打放し補修の上、外装薄塗材E吹付



屋根伏図 S=1/50

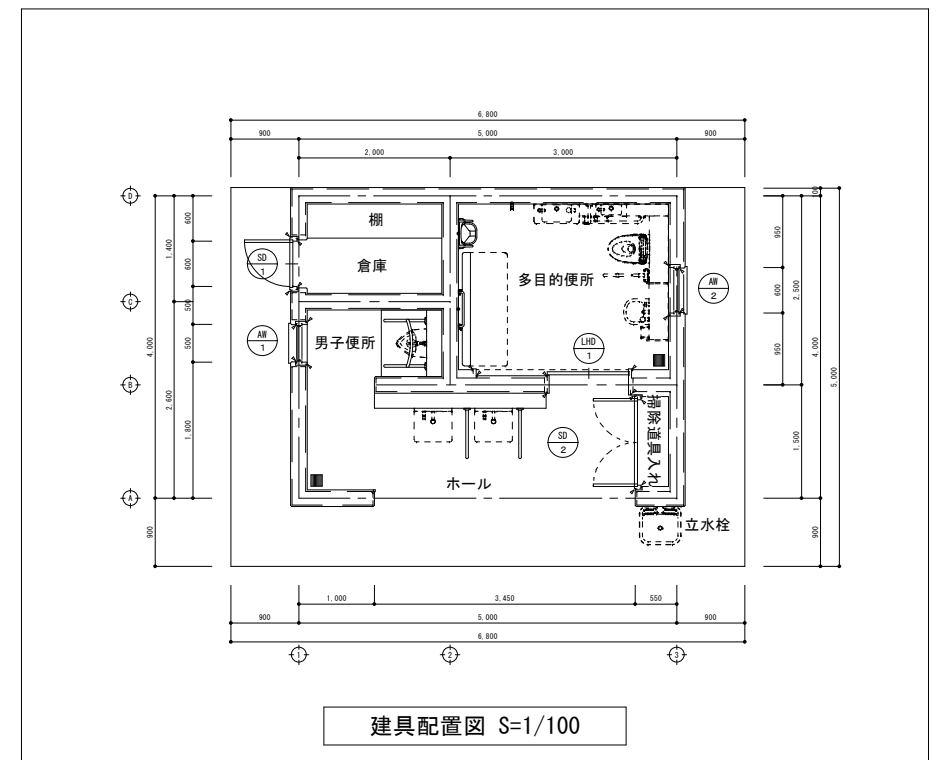


天井伏図 S=1/50

建具表 S=1/40

記号・仕様	AW 1 FIX窓	AW 2 FIX窓	LHD 1 鋼製上吊り片引き戸
姿図			
数量	1	1	1
材質・見込	アルミ製 140	アルミ製 140	銅板t=1.6 焼付塗装 扉：40、枠：340
硝子	強化硝子（型板） t=4	強化硝子（型板） t=4	型板硝子 t=4
附属金物	標準金物 一式 アルミ水切り	標準金物 一式 アルミ水切り	大型引手、戸当たり、自動閉鎖機構（エンドストップ）、下部スチルスガード 大型サッシ表示錠、標準金物 一式（吊り金物含む）
備考			

記号・仕様	SD 1 片開き戸	SD 2 両開き戸
姿図		
数量	1	1
材質・見込	銅板t=1.6 焼付塗装 厚：40、枠：100	銅板t=1.6 焼付塗装 厚：40、枠：100
硝子		
附属金物	SUSバールハンド&（シリング）錠）、SUS丁番、ドアコーザー 標準金物 一式	ケースハンド&錠（鍵付き）、SUS丁番、戸当たり 標準金物 一式
備考		

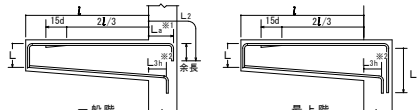


章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項
4	①基礎	※ 直接基礎（・地盤改良（・表層改良・柱状改良）） 設計地耐力 KN/㎡ ・杭基礎	5	場所打ちコンクリート地盤	施工管理技術者 ※適用する 寸法等 (4.5.1~7)	7	⑦コンクリートの材料	セメント セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント ・高炉セメントA種 ・シリカセメントA種 ・フライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種	6	ターンバックル	鋼の種類 ※ 割弁式 ボルトの種類 ※ 羽子板ボルト
	2試験及び報告書	試験杭 位置、本数及び寸法 杭の載荷試験 地盤の載荷試験		・最初の1本 ・図示による ※ 行わない ・図示による	7デッキプレート						
	3既設コンクリート杭地盤	施工管理技術者 ※適用する 種類 ・遠心高強度プレストレストコンクリート杭（PHC杭） ・プレストレスト鉄筋コンクリート杭（PRC杭） ・外設鋼管付きコンクリート杭（SC杭） SC杭の鋼管材料 ・SKK400 ・SKK490 寸法、継手、性能等		（4.3.2） （4.3.1~8）	8柱底均しモルタル		材 料 ・モルタル 工 法 ※A種				
4	鋼杭地盤	施工管理技術者 ※適用する 種類の記号 ・SKK400 ・SKK490 寸法、継手、性能等	（4.4.2） （4.4.1~6）	⑧コンクリート製造 工場の選定	※ レディミクストコンクリート工場の選定は、監督員の承認を受ける。	9溶接部の試験	完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う ・行わない 工場溶接の場合 A O Q L ※4.0% ・2.5% 部 ※全て 検査基準 ※第6水準	10錆止め塗装	鉄面 ・JIS K5674 ・JIS K5551, 5552 垂鉛めっき面 ※18章 塗装工事による 耐火被覆材の接着面 ・行う		
	2試験杭	試験杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	⑨強度	構造体強度補正值 S（N/㎠） 適用箇所 ※建物本体	11耐火被覆	種別及び性能 種別 材料・工法 性能（耐火時間） 適用箇所（部位・部分） ・耐火材吹付け ・乾式吹付けロックウール ・耐火材吹付け ・半乾式吹付けロックウール ・耐火材吹付け ・湿式ロックウール ・耐火板張り ・繊維混入けい酸カルシウム板 ・耐火材巻付け ・高耐熱ロックウール ・耐火塗料 ・ラス張りモルタル塗り 材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする				
	3本杭	本杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	10暑中コンクリート	※ 日平均気温の平均値が25度を超える期間にコンクリートを打ち込む場合 構造体強度補正值 S（N/㎠） 6.0 N/㎠	12溶融亜鉛めっき工法	種 別 ※ A種（軽量形鋼は板厚によりB種・C種とする。）				
4	鋼杭地盤	施工管理技術者 ※適用する 種類の記号 ・SKK400 ・SKK490 寸法、継手、性能等	（4.4.2） （4.4.1~6）	11寒中コンクリート	適用期間（ ）	13溶融亜鉛めっき 高力ボルト接合	摩擦面の処理 詳細は鉄骨工事仕様書による ・リン酸塩処理 ※ プラス処理				
	2試験杭	試験杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	⑩コンクリートの 強度試験	※（表6.9.2）による						
	3本杭	本杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	⑪外部に面する コンクリート打直し 仕上	※ 打増厚さ（20）						
4	鋼杭地盤	施工管理技術者 ※適用する 種類の記号 ・SKK400 ・SKK490 寸法、継手、性能等	（4.4.2） （4.4.1~6）	⑫型枠のせき板	※ 合板（12mm） ・合板（15mm） ・床型枠用鋼製デッキプレート（実績等の資料を提出） ・メッシュ型枠（ ） ・断熱材兼用型枠（25mm以下かつ熱伝係値1m ² ℃/Kcal以上） ・MCR工法用シート（気泡発泡ポリエチレンシート）						
	2試験杭	試験杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	15マスコンクリート	セメントの種類（ ） 混和材料（ ） 適用箇所（ ）						
	3本杭	本杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	16水密コンクリート	水セメント比（/wt） スランプ（cm） 適用箇所 ※50 ※15						
4	鋼杭地盤	施工管理技術者 ※適用する 種類の記号 ・SKK400 ・SKK490 寸法、継手、性能等	（4.4.2） （4.4.1~6）	17打継部	止水板 止水ゴムの製造所（ ） 適用箇所（ ） 打継ぎ目地 ※ 図示による ・幅20mm以上 深さ10mm以上 打継ぎ位置 ※ 標仕による						
	2試験杭	試験杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	⑬無筋コンクリート	適用箇所 ※ 6.14.11による 粗骨材の最大寸法（捨コンクリート及び防水保護コンクリートの場合） ※ 25mm以下 コンクリートの品質						
	3本杭	本杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	19流動化コンクリート	・適用（ ）						
4	鋼杭地盤	施工管理技術者 ※適用する 種類の記号 ・SKK400 ・SKK490 寸法、継手、性能等	（4.4.2） （4.4.1~6）	鉄骨工事	鉄骨製作工場及び 施工管理技術者 製作工場の加工能力						
	2試験杭	試験杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	2鋼材	材質 規格 使用箇所 ・SS 400 ※ JIS規格品 ・JIS規格品以外 ・SSC 400 ※ JIS規格品 ・JIS規格品以外 ・STK 400 ※ JIS規格品 ・JIS規格品以外 ・ ※ JIS規格品 ・JIS規格品以外 ・ JIS規格品以外の場合 ※ 試験を行う ・試験を行わない						
	3本杭	本杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	3高力ボルト	・トルシア形高力ボルト（セットの種類 ※ 2種（S10T） ・ ） ・JIS形高力ボルト（セットの種類 ※ 2種（F10T） ・ ） ・溶融亜鉛めっき高力ボルト（セットの種類 ※ 1種（F8T相当） ・ ） ボルト径 ※ 図示による						
4	鋼杭地盤	施工管理技術者 ※適用する 種類の記号 ・SKK400 ・SKK490 寸法、継手、性能等	（4.4.2） （4.4.1~6）	4普通ボルト	ボルト及びナットの材料等 ボルト径 ※ 図示による						
	2試験杭	試験杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）	5アンカーボルトの 材質及び設置	材質 構造用アンカーボルト ・ABR400 ・ABR490 ・ABR520 SUS 建方用アンカーボルト ・SS400 構造用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状・寸法 ※ 図示による 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 ・A種 ※ B種 ・その他						
	3本杭	本杭 上杭 中杭 下杭	（4.2.2） （4.2.3） （4.2.4）								

鉄筋工事仕様書 No. 2

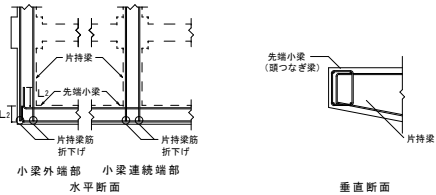
2. 片持梁主筋の定着及び余長

1) 先端に小梁のない場合



- (注)
- 印は、余長位置を示す。
 - 先端の折曲げ長さは、梁せいからかり厚さを除いた長さとする。
 - 図示のない事項は、大次の項による。
- ※1. L1の数値は、原則として、柱せいの3/4倍以上とする。
※2. L2を確保できない場合は、鉄筋の継手及び定着の項によることができる。

2) 先端に小梁がある場合



- (注)
- 図示のない場合は、先端に小梁のない場合の項による。
 - 先端小梁終端部の主筋は、片持梁内に水平定着する。
 - 先端小梁の連続端は、片持梁の先端を貫通する通し筋としてよい。

壁及びその他の配筋

1. 壁の基準配筋

1) 壁の基準配筋は下図による。

壁の基準配筋		
種 別	縦筋及び横筋	断 面 図 (mm)
W12	D10-200@シングル	120
W15A	D10-150@シングル	150
W15B	D10-100@シングル	150
W18A	D10-200@ダブル	180
W18B	D10-150@ダブル	180
W20A	D10-200@ダブル	200
W20B	D10-150@ダブル	200

(注) 壁筋の配筋順序は、規定しない。

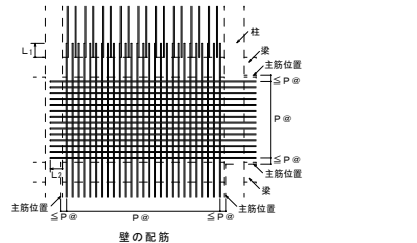
2) 片持ちスラブ形階段を受ける壁の基準配筋は下図による。

片持ちスラブ形階段を受ける壁の基準配筋

種 別	縦筋及び横筋	断 面 図 (mm)	階段の配筋種別
KW1	縦筋 D13-200@ダブル 横筋 D10-200@ダブル	180	KA1 KA3
KW2	縦筋 D13-150@ダブル 横筋 D10-200@ダブル	200	KA2 KA4

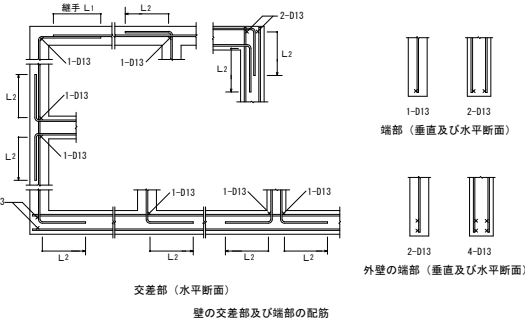
(注) 縦筋は、横筋の外側に配筋する。

2. 壁の継手及び定着



- (注)
- 図中のP@は、特記された壁筋の間隔を示す。
 - 壁配筋の重ね継手はL1、定着長さはL2とする。
 - 幅止め筋は、縦横ともD10-1,000@程度とする。
 - 原則として、柱及び梁内に、壁筋の継手を設けてはいけない。

3. 壁の交差部及び端部の配筋は、下図による。

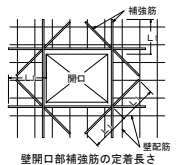


4. 壁開口部の補強

1) 耐震壁を除く壁開口部の補強筋は、A形又はB形とする。

壁開口部補強筋 (A形)		壁開口部補強筋 (B形)	
壁の種別	補 強 筋	壁の種別	補 強 筋
W12、W15	縦 横 1-D13	W12、W15	縦 横 1-D13
W18、W20	2-D13	W18、W20	4-D13

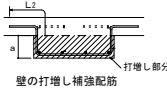
2) 壁開口部補強筋の定着長さは、下図による。



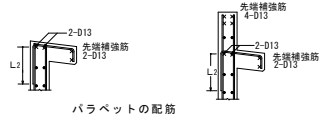
3) 開口部は柱及び梁に接する部分又は鉄筋を緩やかに曲げることで開口部を避けて配筋できる場合は、補強を省略することができる。

5. 壁の打増し補強配筋

壁の打増し厚さ (a) が50mm以上の場合の補強を示す



6. バラベットの配筋



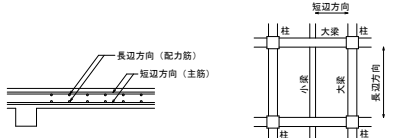
スラブの配筋

1. スラブの基準配筋

1) スラブの基準配筋

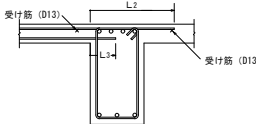
スラブの基準配筋					
配筋 種別	短辺方向（主筋） 全域	長辺方向（配力筋） 全域	配筋 種別	短辺方向（主筋） 全域	長辺方向（配力筋） 全域
S 1	D13-100※	D13-100※	S 8	D10、D13-150※	D10-150※
S 2	同上	D13-150※	S 9	同上	D10-200※
S 3	同上	D10、D13-150※	S 10	D10、D13-200※	D10、D13-200※
S 4	D13-150※	D13-150※	S 11	同上	D10-200※
S 5	同上	D10、D13-150※	S 12	同上	D10-250※
S 6	同上	D10-150※	S 13	D10-200※	D10-200※
S 7	D10、D13-150※	D10、D13-150※	S 14	同上	D10-250※

(注) 上端筋、下端筋とも同一配筋とする。

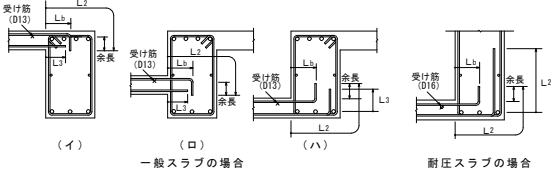


- 配筋の割付けは、中央から行い、端部は定められた間隔以下とする。
- 鉄筋の重ね継手長さは、L1とする。

2. スラブ筋の定着及び受け筋



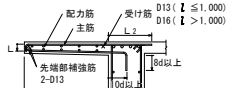
スラブ筋の定着長さ及び受け筋 (その1)



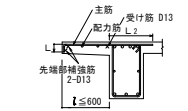
3. 片持ちスラブの基準配筋

1) 片持ちスラブの基準配筋

片持ちスラブの基準配筋		片持ちスラブの基準配筋	
配筋種別	主 筋	配筋種別	主 筋
CS 1	上 D13-100@ 下 D13-200@	CS 5	上 D10-200@ 下 D10-400@
CS 2	上 D13-150@ 下 D13-300@	CS 6	上 — 下 D10-200@
CS 3	上 D10、D13-150@ 下 D10、D13-300@	CS 7	上 D10-200@ 下 —
CS 4	上 D10、D13-200@ 下 D10-200@		

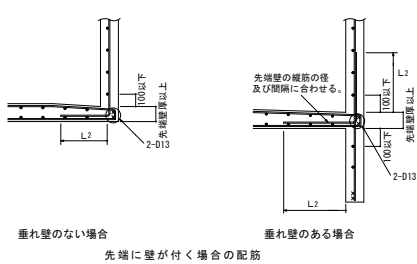


片持ちスラブの配筋 (CS1からCS5)



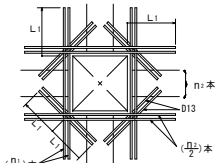
片持ちスラブの配筋 (CS6及びCS7)

4. 先端に壁が付く場合の配筋は、下図による。



5. スラブ開口部の補強 (スラブ開口の最大径が700mm以下の場合に限る。)

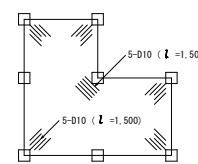
- スラブ開口によって切られる鉄筋と同量の鉄筋で周囲を補強し、隅角部に斜め方向に2-D13 (L=2L1) シングルを上下筋の内側に配筋する。
- スラブ開口の最大径が両方向の配筋間隔以下で、鉄筋を緩やかに曲げることにより、開口部を避けて配筋できる場合は、補強を省略することができる。



スラブ開口部の補強配筋

6. 出隅部及び入隅部の補強

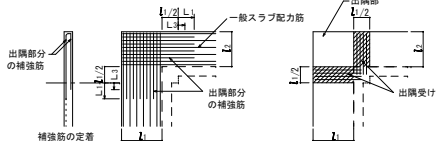
1) 屋根スラブの出隅部及び入隅部



補強筋を上端筋の下側に配置する。

出隅及び入隅部の補強配筋

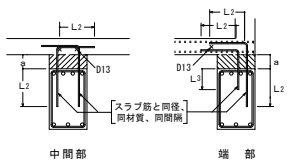
2) 片持ちスラブの出隅部



- (注) 1. L1 ≥ L2とする。 2. 出隅受け部配筋は柱又は梁にL1定着する。

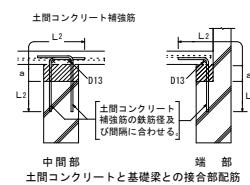
7. スラブの打継ぎ補強等

1) 土間スラブの打継ぎ補強



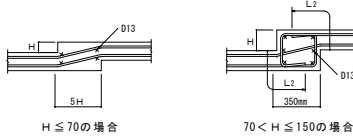
(注) 基礎梁と土間スラブを一体打ちとしないで、打継ぎを設ける場合の補強を示す。

2) 土間コンクリートと基礎梁との接合部配筋



- (注) 1. 土間コンクリートとは、土に接するスラブのうち、床荷重を直接支持地盤へ伝達できるものをいい、それ以外は土間スラブとして、梁及び柱を介して基礎へ荷重を伝達するものとする。
2. aが300mm以下の場合に限る。

8. 段差のあるスラブの補強



段差のあるスラブの補強配筋

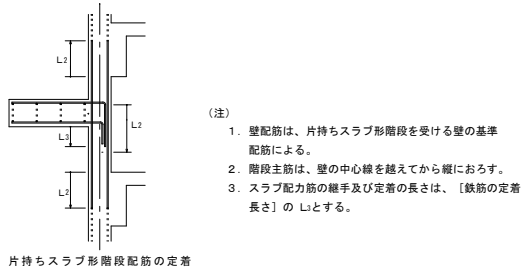
150mm以下の段差のあるスラブの場合に限る。

階段の配筋

1. 片持ちスラブ形階段

片持ちスラブ形階段の基準配筋は、下表及び下図により、寸法及び配筋種別は、特記による。

片持ちスラブ形階段の基準配筋		
配筋種別	K A 1	K A 2
配筋図		
配筋種別	K A 3	K A 4
配筋図		

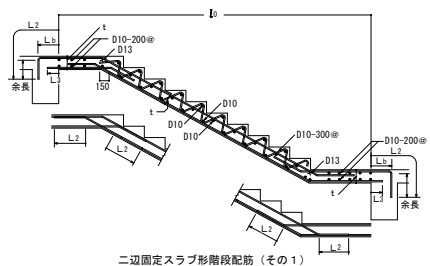


- (注)
- 壁配筋は、片持ちスラブ形階段を受ける壁の基準配筋による。
 - 階段主筋は、壁の中心線を越えてから縦におろす。
 - スラブ配力筋の継手及び定着の長さは、〔鉄筋の定着長さ〕のL2とする。

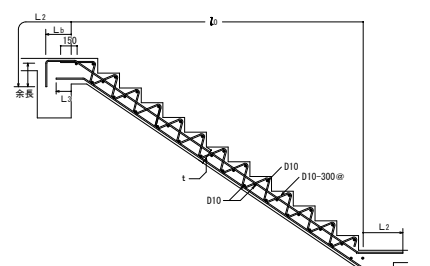
2. 二辺固定スラブ形階段

二辺固定スラブ形階段の基準配筋

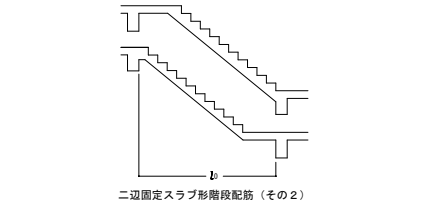
配筋種別	上端筋、下端筋とも (全域)	配筋種別	上端筋、下端筋とも (全域)
KB 1	D13-200@	KB 5	D16-150@
KB 2	D13-150@	KB 6	D16-125@
KB 3	D13-100@	KB 7	D16-100@
KB 4	D13、D16-150@		



二辺固定スラブ形階段配筋 (その1)



(注) 下図の場合にも二辺固定スラブ形階段配筋を準用する。

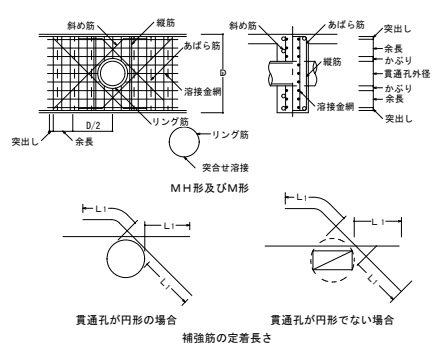
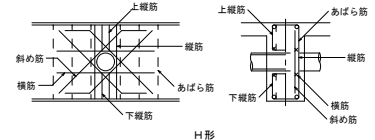


二辺固定スラブ形階段配筋 (その2)

梁貫通孔及びその他の配筋

1. 梁貫通孔の配筋

- 梁貫通孔補強筋の名称等は、下図による。
- 孔の径は、梁せいの1/3以下とし、孔が円形でない場合はこれの外接円とする。
- 孔の上下方向の位置は、梁せいの中心付近とし、梁中央部下端は梁下端よりD/3 (Dは梁せい) の範囲に設けてはならない。
- 孔は、柱面から、原則として、1.5D (Dは梁せい) 以上離す。ただし、基礎梁及び壁付帯梁は除く。
- 孔が並列する場合の中心間隔は、孔の径の平均値の3倍以上とする。
- 縦筋及び上下縦筋は、あばら筋の形に配筋する。
- 補強筋は、主筋の内側とする。また、鉄筋の定着長さは、下図による。
- 孔の径が梁せいの1/10以下、かつ、150mm未満のものは、鉄筋を緩やかに曲げることにより、開口部を避けて配筋できる場合は、補強を省略することができる。
- 溶接金網の余長は1格子以上とし、突出しは10mm以上とする。
- 溶接金網の貫通孔部分には、鉄筋1-13φのリング筋を取り付ける。なお、リング筋は、溶接金網に4箇所以上溶接する。
- 溶接金網の割付け始点は、横筋であばら筋の下側とし、縦筋では貫通孔の中心とする。



2. 梁貫通孔の補強形式

H形配筋		配 筋 図	
配筋種別	斜め筋	縦筋	横筋
H 1	なし	なし	なし
H 2	2-2-D13	なし	なし
H 3	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13
H 4	4-2-D16	2-2-D13	2-2-D13
H 5	4-2-D16	なし	なし
H 6	4-2-D19	4-2-D13	2-2-D13
H 7	4-2-D22	4-2-D13	3-2-D13

(注) - - - は、一般部分のあばら筋を示す。

M形配筋		配 筋 図	
配筋種別	縦筋	溶接金網	配 筋 図
M 1	2-2-D13	なし	
M 2	4-2-D13	なし	
M 3	4-2-D13	2-6φ-100@	
M 4	6-2-D13	2-6φ-100@	

(注) - - - は、一般部分のあばら筋を示す。

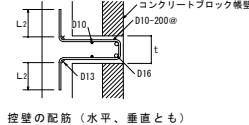
MH形配筋		配 筋 図	
配筋種別	斜め筋	縦筋	溶接金網
MH 1	なし	なし	なし
MH 2	2-2-D13	なし	なし
MH 3	2-2-D13	なし	なし
MH 4	4-2-D13	2-2-D13	2-6φ-100@
MH 5	4-2-D16	2-2-D13	2-6φ-100@
MH 6	4-2-D16	4-2-D13	2-6φ-100@
MH 7	4-2-D19	4-2-D13	2-6φ-100@

(注) - - - は、一般部分のあばら筋を示す。

- (注)
- 大臣認定による既製品を使用する場合は、適用条件はすべて認定内容による。

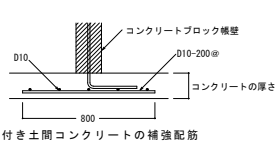
3. コンクリートブロック帳壁との取合い

1) 控壁の配筋



控壁の配筋 (水平、垂直とも)

2) 帳壁が土間コンクリート上に設置される場合の補強



壁付き土間コンクリートの補強配筋

工事名称 (仮称) 川南公園便所新築工事

図面名称 鉄筋工事仕様書 No. 2

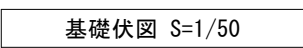
福山市建設局建築部営繕課

福山市

設計 2025年9月

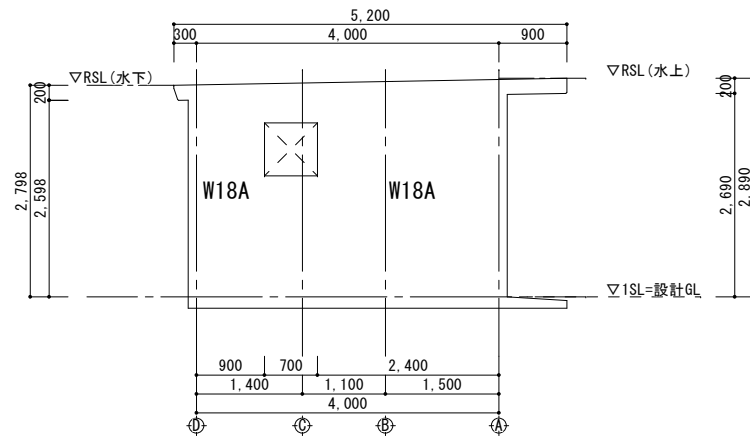
図面 No.

S-03

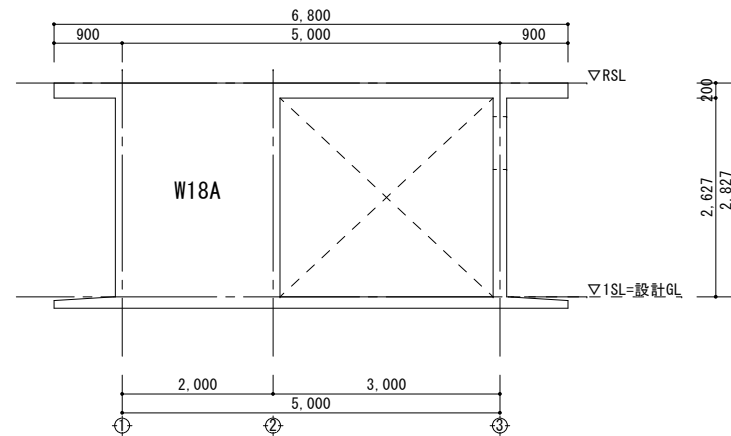


スラブリスト

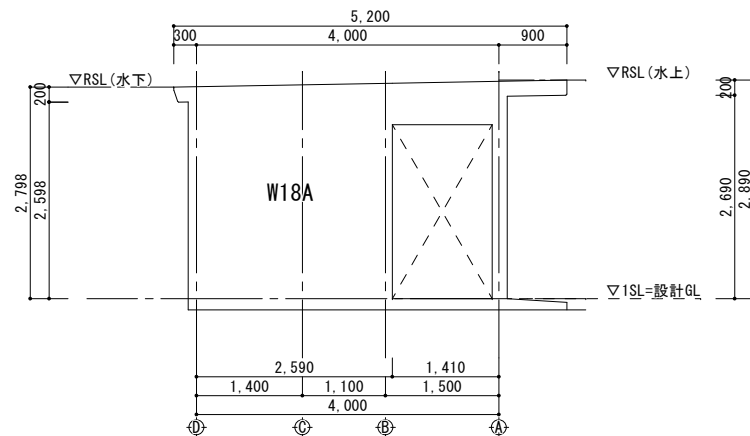
基礎リスト



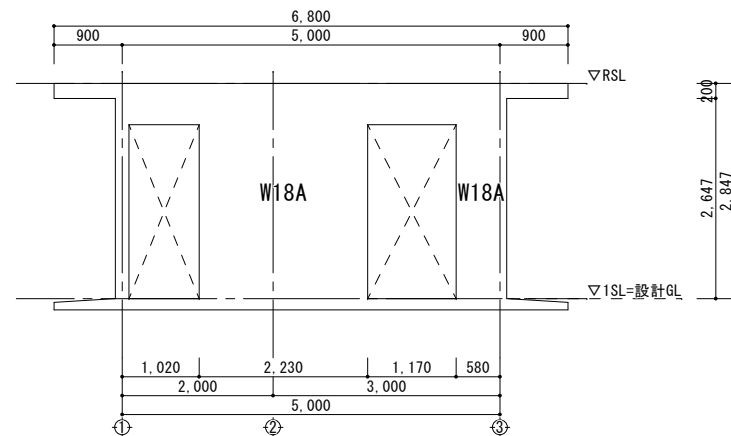
3通り軸組図 S=1/100



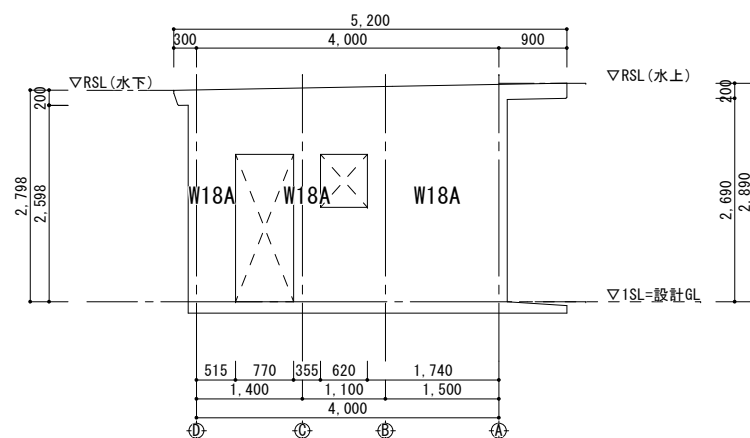
C通り軸組図 S=1/100



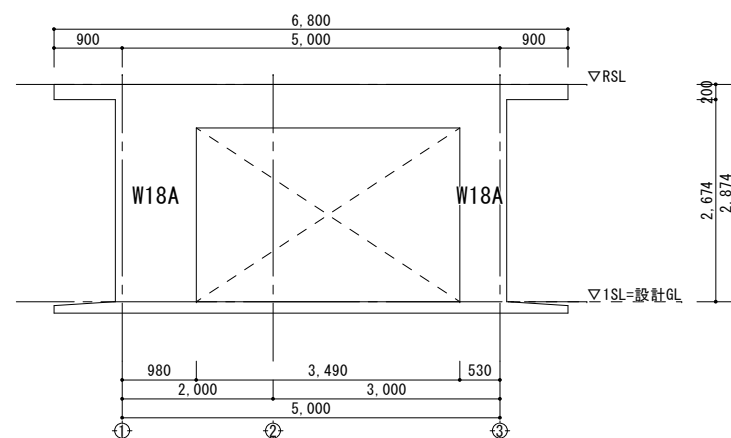
2通り軸組図 S=1/100



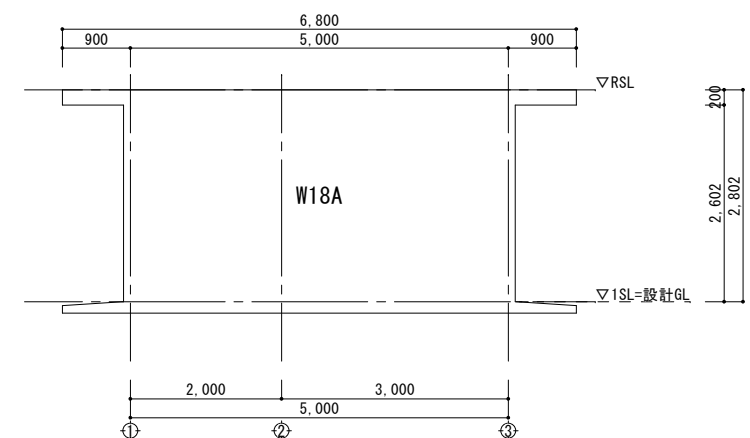
B通り軸組図 S=1/100



1通り軸組図 S=1/100



A通り軸組図 S=1/100



D通り軸組図 S=1/100

設 計 書

工事名称 (仮称) 川南公園便所新築工事

工事場所 福山市神辺町地内

【工事概要】

鉄筋コンクリート造 平家建て
延べ面積 20.0㎡

【別途工事】

電気設備工事
給排水衛生設備工事
公園整備工事

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

公衆便所					
名 称		数 量	単位	金 額	備 考
仮 設		1	式		
土 工		1	式		
地 業		1	式		
コンクリート		1	式		
型 枠		1	式		
鉄 筋		1	式		
防 水		1	式		
石		1	式		
タ イ ル		1	式		
屋根及びとい		1	式		
左 官		1	式		
金属製 建具		1	式		
塗 装		1	式		
内 外 装		1	式		
仕上ユニット		1	式		
排 水		1	式		
発生材処理		1	式		
計					

公衆便所					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
仮 設	直接仮設	1	式		
計					
土 工		1	式		
計					
地 業	一般地業	1	式		
計					
コンクリート		1	式		
計					
型 枠		1	式		
計					
鉄 筋		1	式		
計					
防 水		1	式		
計					
石		1	式		
計					
タイル		1	式		
計					
屋根及びとい	とい	1	式		
計					

公衆便所					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
左 官		1	式		
計					
金属製 建具	銅製建具	1	式		
計					
塗 装		1	式		
計					
内 外 装		1	式		
計					
仕上エント		1	式		
計					
排 水		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市